

## 平成 30 年北海道胆振東部地震における当協会の活動について

平成 30 年北海道胆振東部地震により被災された方々に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。  
一刻も早い復旧・復興を祈念いたします。

当協会では、北海道と締結している「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定書」に基づき、規格建築部会を中心に以下の活動を行っています。

9月6日の平成 30 年北海道胆振東部地震発災後、北海道からの応急仮設住宅建設の要請を受けて、9月 1 1 日から北海道との調整を開始し、応急仮設住宅建設に関わる業務にあたっています。

主な業務の概要及び状況は以下のとおりです。

### ■建設業務

- (1) 被害状況の把握
- (2) 連絡体制の確認
- (3) 北海道との仕様の調整
- (4) 建設用地の調査・配置計画作成の協力
- (5) 工程表や各図面の精査
- (6) 工程、安全、品質確認（地縄検査の事前確認等）
- (7) 北海道による検査への立合い、建設完了
- (8) 応急仮設住宅の引き渡し

### ■プレ協応急仮設住宅建設状況（10月1日現在 単位：戸）

	市町村	団地	住戸	うち完成住戸
北海道	厚真町	4	85	0
	安平町	2	20	0
	むかわ町	1	25	0
<b>プレ協合計</b>		<b>7</b>	<b>130</b>	<b>0</b>

### ■住家被害状況（北海道 10月1日発表分 単位：棟）

	市町村	全壊	半壊	一部損壊
北海道	厚真町	128	221	642
	安平町	100	352	2,369
	むかわ町	21	46	483

<問い合わせ先>

一般社団法人 プレハブ建築協会 広報部  
木下、久保田 電話：03-5280-3125